

〈福山市 めざす子ども像〉

福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

〈城西中学校区 めざす子ども像〉

地域に愛着と誇りをもち、心豊かにたくましく生きる子ども

〈児童の実態〉

- 基礎学力は向上傾向にあるが、活用力に課題が見られる。
- 自ら考えて行動したり、主体的に学習したりする意欲を一層高める必要がある。

学 校 教 育 目 標

『元気』と『笑顔』
あふれる やまて
～ 自ら学び 心豊かに
たくましく生きる
児童の育成 ～

〈地域の実態〉

- 人と人との関わりを大切にする福祉と人権の町である一方で、地域のつながりが希薄になりつつある。

〈育成すべき“21世紀型スキル&倫理観”〉

表現力・コミュニケーション力 / 忍耐力（粘り強さ・やり抜く力）

「夢中になる授業」を通して、〈育成すべき“21世紀型スキル&倫理観”を身に付けた児童生徒の姿〉

1・2年生	3・4年生	5・6年生
・順序立てて、丁寧に表現する ・お互いの話に集中しながら話し合う ・約束やきまりを守る	・根拠を挙げ、筋道を立てて表現する ・お互いの考えを比べ、よさを見つけながら話し合う ・公德心をもつ	・全体像を意識しながら表現する ・お互いの立場や意図を理解し、相手の立場に立ちながら話し合う ・主体的に責任を果たしたり、集団に貢献したりする

〈重点課題〉

子どもたちが「夢中になる授業」をめざした、
子どもたちの「学び」と先生たちの「学び」をつなぐ授業づくり

〈「夢中になる授業」とは〉

- ・学習活動が主体的・自律的である
- ・明確な課題意識をともなった活動である
- ・目標達成、及び、課題解決への営みが持続されている活動である
- ・目標達成、及び、課題解決に役立つ情報に敏感になっている
- ・目標達成、及び、課題解決に見通しを持って取り組み、期待が持てる活動である
- ・活動の経過とともに、はっきりと成果物などの変化がある

〈 見直しポイント 〉

- 〈子どもたちの「学び」〉
○主体的に学ぼうとする姿があり、学習内容(単元・「本時」)のねらいにせまり、「学び」の面白さを味わうことができたか
- 〈先生たちの「学び」〉
○そのための「教材研究」はできていたか